

【団体支援寄付】

—全7事業（6団体）—

特定非営利活動法人 つくし野会

北葛城郡広陵町寺戸438番1-107号

【事業名】 余暇支援活動「ほっぷすてっぷ」

【補助金額】 190,000円

補助事業の実施内容

障がいを持つ方がご家族と一緒に余暇を楽しみ、年齢や学校、職場を超えて仲間作りをし、ボランティアとの関わりをはじめ、地域社会に溶け込める場を提供しました。毎月第3土曜日の午前中に、調理や音楽活動・ダンスなど、参加者の生活に身近な活動を取り入れ余暇を楽しみました。また年に一度のイベントとして、マイクロバスを借り、みかん狩りを楽しみました。補助金により講師を招いての活動が増え、充実した内容で活動を実施することができました。

今後の活動に向けて

参加者みんなが「楽しい！」を思えるような充実した活動を続けることで、口コミで活動の輪が広がることを願っています。毎回の活動を心待ちにされている方も多く、参加者・保護者・ボランティアが団結し、今後の活動の継続に繋がると思っています。また広報にも力を入れ、地域の中に溶け込んだ活動を細く長く続けていきたいと思いません。



▲みんな大好き音楽療法

特定非営利活動法人 日本サービスドッグ協会

葛城市新村210

【事業名】

- ①引退補助犬への介護用品支援及び啓発事業
(オムツ・尿取りパッド・ペットシーツの支給、
会報及びパンフレットの印刷)
- ②引退補助犬への支援事業及び支援への啓発事業

【補助金額】

①118,750円

②85,500円

補助事業の実施内容

サポート基金により、引退補助犬支援事業として、オムツや尿取りパッド、ペットシーツを引退犬飼育ボランティアに対して支給いたしました。啓発事業としましては、会報やパンフレットを作成配布することにより、引退犬支援や当協会の活動を知っていただき協力を募ることができました。

今後の活動に向けて

これからも、引退犬支援活動の啓発や募金活動などで支援資金の調達に力を入れるとともに、引退犬支援の充実をはかっていきたいと思いません。



▲作業風景

【事業名】「県レクニュース」の発行 (2回)

【補助金額】 95,000円

補助事業の実施内容

当協会の活動実施状況やこれから事業を実施する地域活動・イベント活動等の情報を広報するため、レクリエーション関係者、奈良県レク協会の団体会員、個人会員、日本レクリエーション協会の公認指導者、奈良県下の関係団体、企業等、またレクリエーションに興味を持たれる一般県民に配布し、奈良県レク協会の活動を広く周知する。担当(県レク協会、広報部会)県レクニュースNO.39号、「2015年10月号」県レクニュースNO.40号、「2016年3月号」の発行。10月号は6月～9月の事業、イベント等を掲載、3月号は11月から翌年の2月に実施した県レク事業、イベント等の内容を掲載しています。A4サイズに巻き三つ折りしたもの(6ページ)を各1,000部ずつカラー印刷し発行しました。

今後の活動に向けて

より多くの人々にスポーツ・レクリエーション活動を楽しむ機会を提供することを目指します。そして、これまで以上に奈良県関係部課や県下各市町村との連携を深め、とくに子どもや高齢者を対象とした福祉関連分野及び地域の関係団体、指導者、専門家等の人材との連携促進を進め、公益性の高い事業を実践します。そのため、会員はもとより、レクリエーション活動を担う人材の拡充・育成事業を強化し、各々スキルアップを図り、更により良い市民サービス型事業を展開していくよう努めて行きます。



▲第64回奈良県レクリエーション大会開会式

【事業名】

「第16回全国菜の花サミットinやまと」の啓発

【補助金額】

190,000円

補助事業の実施内容

実行委員会を立ち上げ、チラシ・企画書を作成し、共催、後援、協賛、及び菜の花関連団体や環境団体にパネル展示参加のお願いに回りました。毎月1回の実行委員会の会議では、進捗状況の報告と今後の対策と「やまと菜の花ねっと」メンバーのイベントでの啓発活動の実施も依頼しました。2月に、全国の菜の花団体へ案内状を発送しました。3月には、3回の打合せ会議を開き、最終集計とリハーサルをしました。

今後の活動に向けて

菜の花サミットには、2日間で900名程の参加があり、大会は成功裏に終えることができました。これは、奈良県内のいろいろな団体とのネットワークと、産官学民の協働により、実現したものでありますから、今後はこのサミット啓発活動で培ったネットワークに重点を置き、「第16回全国菜の花サミットinやまと」に於けるサミット宣言の実現のための各種活動を実施していきます。



▲県有地渋谷地区の菜の花畑

特定非営利活動法人 住民の力

高市郡高取町上土佐58番地

【事業名】

「第10回町家の雛めぐり」広報事業

【補助金額】

285,000円

補助事業の実施内容

土佐街なみ一帯の商店や町家及びイベント会場等に雛人形を飾って観光客に住民との交流を楽しんでもらうイベントで色々な体験もできる「町家の雛めぐり」の広告を各種フリーペーパーに掲載しました。

今後の活動に向けて

生涯活躍のまち～住み慣れたところで安心して老いていける高取町～

「住まい」、「医療」、「介護」、「健康予防」、「ボランティア活動」、「家庭菜園」、「生涯学習」等を総合的に提供し、京阪神や東京圏のアクティブシニア層の移住の促進を図りたいと考えています。



▲町家の雛めぐり

特定非営利活動法人 Com. きらめき

大和郡山市小泉町246-3

【事業名】

てんかん患者についての広報及び啓発事業

【補助金額】

190,000円

補助事業の実施内容

てんかん患者の障害についての正しい理解を得、地域活動支援センターCom. きらめきが患者の自立した日常生活の形成や社会参加の促進のための研修、訓練の場であることの社会的認識を得るため、啓発、広報活動の一環として①ホームページの大幅更新②パンフレットの製作、配布を実施しました。



▲「ステンシル教室」

今後の活動に向けて

てんかん患者の多くは突発的な発作、意識障害故に社会から遠ざけられ、自らも発作への恐怖心から社会進出を拒んできました。

しかし、近時抗てんかん薬の開発や医療の進歩等により、多くの患者の発作が抑制されるようになり、難治性の患者であっても発作への周囲の理解と適切な介護があれば、本人の意思、努力次第で通常の日常生活や社会生活を送ることは可能となっています。

Com. きらめきは、てんかんをもつ人達が集い、活動し、社会的自立を目指す場です。

利用者を対象に研修、作業、交流等の活動を通して①生活のリズムを身につけ②コミュニケーション能力の向上を図り③自立のためのスキルの向上を目指し、更には④働くことへの関心や意欲が高まるよう就労に向けた支援を継続的・個別的に実施しています。

今後とも利用者一人一人を大切にすべての利用者が自立を目指せるよう支援の輪を広げていきます。

また、交流活動や機関誌の発行、ホームページの更新等様々な機会を通じ利用者の活動状況を紹介することによりてんかんやてんかん患者についての正しい知識の普及に努め、偏見や差別意識の是正のためにも貢献していきます。